

平成 31 年度

第 3 年次編入学学生募集要項

新潟大学理学部

新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学ホームページをご覧ください。

新潟大学ホームページ：<http://www.niigata-u.ac.jp/>

平成31年度新潟大学理学部第3年次編入学学生の募集については、次のとおり行います。

1 募集人員

学 科	主専攻プログラム	募 集 人 員
理 学 科	数学プログラム	10人
	物理学プログラム	
	化学プログラム	
	生物学プログラム	
	地質科学プログラム	
	自然環境科学プログラム	
	フィールド科学人材育成プログラム	

教育内容・特色

理学科での学修は、数学と理科の全分野に対応した7つの主専攻プログラム（数学プログラム、物理学プログラム、化学プログラム、生物学プログラム、地質科学プログラム、自然環境科学プログラム、フィールド科学人材育成プログラム）からなります。それぞれの主専攻プログラムでは、数学や理科の体系的教育を通して、理学全般の基礎と主専攻の専門的知識を身につけるとともに、種々の現象を理論や実験を通して理解し、的確に表現できる能力を身につけます。また、充実した野外実習科目を通して、野外の様々な場面で必要となる知識と技術と、それらを統合して多様な分野のフィールド活動に応用できる能力を身につけます。特に地質科学プログラムとフィールド科学人材育成プログラムではフィールド教育に重点がおかれます。

入学後は、入試の試験区分や選抜方法によらず、理学科の学生として理学の基礎教育を受け、理学の全体像を把握した後、2年次半ばに各主専攻プログラムへ移行します。

数学、物理学、化学、生物学、地質科学の各主専攻プログラムでは、主専攻の専門性を深める専門力プログラムと、主専攻だけでなく他専攻との学際分野も学ぶ総合力プログラムのいずれかを選択して履修します。自然環境科学プログラムでは、専門性を深めるために必要となる多分野の理学的知識を身につける専門力プログラムを履修し、またフィールド科学人材育成プログラムでは、理学部と農学部の授業を取り入れた独自のプログラムを履修します。

以上の各プログラムによって、それぞれの分野のエキスパートとして社会における諸問題に的確かつ柔軟に対応し解決する能力を育成します。

求める学生像

理学科は、理論、実験、あるいは野外観察の知識と方法の習得を通じて能動的な学習態度を身につけ、さらに習得した知識と方法を実践することによってより高度な専門的課題や社会の諸問題に臨機応変に対応し解決できる能力を身につけたいと考える人を求めています。特に、数学や理科に興味を持つとともに他分野への応用にも関心がある人、数理や自然の法則の探求に興味を持って取り組む人、また、理学の各専門分野に意欲的に取り組む人、そして、様々な個性や多様な能力を生かして、自らを成長させ、社会に貢献したいと考えている人を積極的に求めています。

2 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学士の学位を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条に定める従前の規定による学校の課程を修了し、又これらの学校を卒業した者
- (3) 短期大学を卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業見込みの者
- (4) 高等専門学校を卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る
- (6) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る
- (7) 修業年限4年以上の大学において、2年次修了以上の学力があると認められる者〔大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、62単位以上を修得した者及び平成31年3月31日までに同要件を満たす見込みの者〕（ただし、本学在学中の者は除く。）
- (8) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了し、大学の2年次修了以上の学力があると認められる者

(注1) 出願資格(1)の学士の学位を有する者及び取得見込みの者には、我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び修了見込みの者を含みます。

(注2) 出願資格(3)の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者には、外国の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者並びに外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）を含みます。

(注3) 出願資格(7)の大学には、我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を含みます。

(注4) 出願資格(5)、(6)及び(8)によって出願する者は、出願資格を確認しますので、必ず確認期限までに理学部学務係へ問い合わせてください。

確認期限 平成30年7月13日（金）とします。

3 出願期間

平成30年7月20日（金）から7月26日（木）まで（必着）

出願書類等の提出は郵送のみとし、書留速達で出願期間内必着とします。

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の(3)の出願書類等を取りそろえ、本要項に添付の「出願書類等提出用封筒」を用いて「書留速達」で郵送してください。

(2) 出願書類等提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学理学部学務係 電話 (025) 262-6106

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
① 編 入 学 志 願 票	<p>・本要項に添付の用紙を使用してください。(履歴書は、編入学志願票裏面のものを使用してください。)</p> <p>なお、「検定料納付証明書(新潟大学提出用)」を所定欄に確実に貼ってください。(※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。)</p>
② 受 験 票 ・ 写 真 票	<p>・本要項に添付の用紙を使用してください。</p> <p>・写真は、縦4cm×横3cm上半身、脱帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したものとし、受験票及び写真票の所定の欄に貼ってください。受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。</p>
③ 学 業 成 績 証 明 書	<p>・出身学校等の長(学長・学部長・学校長)が作成し、厳封したもの。</p> <p>・出願資格(7)又は(8)に該当する者は、修得済の科目についての成績証明書並びに履修中の科目がある場合は、科目履修証明書(修得予定単位数が記入されたもの。)を提出してください。</p>
④ 卒 業 (見 込) 証 明 書	<p>・出身学校等の長(学長・学部長・学校長)が作成したもの。</p> <p>・出願資格(7)又は(8)に該当する者は、当該大学の学長(学部長・学校長)が作成した在学証明書又は在学期間証明書を提出してください。</p>
⑤ 検 定 料 30,000円	<p>本要項に添付の「振込依頼書(新潟大学理学部第3年次編入学試験検定料)・振込金及び手数料領収書(志願者保存)・検定料納付証明書(新潟大学提出用)」に必要事項を記入し、以下の点に留意のうえ、切り離さずに最寄りの金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。</p> <p>なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。</p> <p>① 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>② 検定料の振込みは、平成30年7月9日(月)から7月26日(木)〔15時00分〕までの期間内に必ず行ってください。(※土・日曜日、祝日の振込みはできません。)</p> <p>③ ATM(現金自動預払機)での振込みはできません。</p>

出願書類等	摘 要
⑥ 検定料納付証明書 (新潟大学提出用)	金融機関の窓口から返却された「検定料納付証明書(新潟大学提出用)」を志願票の所定欄に貼ってください。 (※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。)
⑦ 返信用封筒 4枚 [・入学試験関係書類在中 ・合格通知書在中 ・入学手続書類在中(2枚)]	・本要項に添付の返信用封筒4枚を提出してください。 封筒の表には、それぞれ志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、「入学試験関係書類在中」封筒に郵便切手372円分を貼ってください。なお、「入学手続書類在中」封筒及び「合格通知書在中」封筒には、郵便切手を貼る必要はありません。

(4) 受験票等の発送について

「受験票」及び「受験案内」は平成30年8月2日(木)に発送予定です。

5 選考方法等

選考は、筆記試験、口頭試験、面接及び提出書類により行います。合格者の判定は、当該試験等の結果を総合して行います。

6 受験上の留意事項

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

- ① 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。)をすること。
- ② カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。

- ① 試験時間中に、スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7 試験期日及び時間

区 分	9月4日(火)		区 分	9月4日(火)	
	科 目	時 間		科 目	時 間
数学プログラム	数 学	10:00~12:00	生物学プログラム	生 物 学	10:00~12:00
	面 接	13:30~		面 接	13:30~
物理学プログラム	物 理 学	10:00~12:00	地質科学プログラム	口頭試験	10:00~
	面 接	13:30~		数 学	10:00~12:00
化学プログラム	化 学	10:00~12:00	自然環境科学プログラム フィールド科学人材育成プログラム	英 語	
	面 接	13:30~		面 接	

8 試験場

新潟大学理学部（新潟市西区五十嵐2の町8050番地）

9 合格者の発表

平成30年9月21日（金）午前10時に本学部正面玄関において合格者の受験番号を掲示により発表するとともに、合格者には合格通知書等を送付します。

また、合格発表後（午後0時頃）、合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「合格発表」に掲載します。

なお、ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

可否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

10 入学手続等

入学手続等の概要は次のとおりです。詳細は、後日合格者に送付する「入学手続案内」を参照してください。

(1) 入学手続期間及び方法

平成30年11月20日（火）・11月21日（水）（予定）に郵送又は持参のうえ、手続きを行ってください。

(2) 入学手続時に必要な経費

入学金 282,000円（予定額）

(3) 出願時に官公庁、会社等に在職中であった者は、退職届の写しを提出してください。

(4) 出願資格で所定の要件を満たす見込みで受験し、合格した者が、平成31年3月31日までに所定の要件を満たすことができなかつた場合は、入学を許可しません。

11 欠員の補充方法

入学手続期間終了後、募集人員に欠員が生じた場合の補充は、追加合格により行います。追加合格該当者への通知は、平成30年11月26日（月）（予定）から、入学志願票に記入してある連絡先に電話等により行います。

追加合格の通知を受けた者は、指定された日時までに入学手続を行ってください。入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

必要ある場合には、欠員補充第2次募集を行います。

12 授業料

年額 535,800円（前期分267,900円，後期分267,900円）〔予定額〕

（注1）授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。

（注2）授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。

（注3）在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

13 修学条件等

(1) 入学時期及び修学条件

入学の時期は平成31年4月とします。

入学後2年以上4年以内に新潟大学理学部規程に定める授業科目を履修し、卒業に必要な単位を修得した者については、学士（理学）の学位を授与します。

(2) 既修得単位の取扱い

本学部に入學する前に在學した大學等において修得した単位については、本学部の定める基準に従って認定します。

なお、卒業要件単位の認定結果によっては、2年間で卒業することが困難な場合があります。

(3) 在学期間の通算の取扱い

本学部の修業年限（4年）のうち、2年間で既に在学したものとして通算し、入学後における修業年限は2年、在学することができる年限は4年とします。

14 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

15 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学部と相談してください。

なお、相談の期限後に、受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった者は、次の(3)の連絡先に問い合わせてください。

(1) 相談の期限

平成30年7月13日（金）とします。

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

申請書（所定用紙）を請求の上、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(3) 連絡先・申請書請求先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学理学部学務係

電話（025）262-6106

16 その他

(1) 出願書類の作成及び提出上の注意

- ① 提出書類に記載の氏名は、戸籍（外国人の場合は住民票の写）に記載の文字を使用してください。
- ② 提出書類に記載事項の記入もれその他不備のある場合は、出願書類を受理しません。
- ③ 出願書類提出後は、出願書類の返却及び記載事項の変更を認めません。

また、既納の検定料は返還しません。

ただし、検定料振込み後、出願期間内に出願書類を提出しなかった場合は、当該検定料（30,000円）を返還します。詳細は、本学ホームページ（<https://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「納付済検定料返還手続」を参照してください。

なお、納付済検定料返還請求書の郵送を希望される方は、財務部財務管理課収入係までご連絡ください。

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学財務部財務管理課収入係

電話 (025) 262-6053

④ 外国語により作成された書類には、日本語による訳文を添付してください。

(2) 受験に際しての注意事項

受験に際しての注意事項等については、受験票送付の際に同封する「受験案内」を参照してください。

(3) 理学部第3年次編入学試験実施状況

区 分	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	募集人員	志願者数	合格者数	募集人員	志願者数	合格者数	募集人員	志願者数	合格者数
数 学 科	10	17	6	10	15	3	10	14	4
物 理 学 科		10	5		8	4		11	4
化 学 科		4	1		7	2		5	2
生 物 学 科		4	0		11	5		5	1
地 質 学 科		1	0		0	0		4	2
自然環境科学科		0	0		6	2		3	1
計	10	36	12	10	47	16	10	42	14

(4) 入試情報の開示

本学部では、平成31年度第3年次編入学試験に関して、入試情報の開示を行います。

開示する内容は、本学部が課す科目等ごとの得点（筆記試験、口頭試験、面接）、合計得点及び順位とします。

開示請求は郵便による請求に対してのみ受け付けます。受付期間は、平成31年4月3日（水）から平成31年11月29日（金）までとします。（消印有効）

開示請求方法等ご不明な点については下記までお問合せください。

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学理学部学務係

電話 (025) 262-6106

(5) 選抜方法の変更について（予告）

平成32年度第3年次編入学試験（平成31年実施）から、以下のとおり生物学プログラムにおける選抜方法を一部変更します。

○現行（平成31年度入試まで）

主専攻プログラム毎に、筆記試験、口頭試験、面接試験及び提出書類により行います。合格者の判定は、当該試験等の結果を総合して行います。

学 科	主専攻プログラム	科 目	募集人員
理 学 科	数学プログラム	数学, 面接	} 10人
	物理学プログラム	物理学, 面接	
	化学プログラム	化学, 面接	
	生物学プログラム	生物学, 面接	
	地質科学プログラム	口頭試験	
	自然環境科学プログラム	数学, 英語, 面接	
	フィールド科学人材育成プログラム	数学, 英語, 面接	

○平成32年度以降

主専攻プログラム毎に、筆記試験、口頭試験、面接試験及び提出書類により行います。

なお、生物学プログラム志願者には、TOEIC L & RあるいはTOEFLの成績証明書（出願書類提出期限から遡って過去3年以内のものに限ります。）の提出を課します。

合格者の判定は、当該試験等の結果を総合して行います。

学 科	主専攻プログラム	科 目	募集人員
理 学 科	数学プログラム	数学, 面接	} 10人
	物理学プログラム	物理学, 面接	
	化学プログラム	化学, 面接	
	生物学プログラム	生物学, 面接	
	地質科学プログラム	口頭試験	
	自然環境科学プログラム	数学, 英語, 面接	
	フィールド科学人材育成プログラム	数学, 英語, 面接	